

子どもの権利意見聴取の取り組みの概要について

1 北区立浮間保育園

実施日程：令和8年7月16日（木）

ヒアリング形式：

- ・19人の園児と担任の先生、ファシリテーターが円になって椅子に座る。
- ・19人中7人が外国籍。
- ・子どもが手を挙げて発言していく。発言したくない人は聞いているだけでも良い。

子どもから寄せられた意見：

○一番楽しいこと、うれしいことはなんですか？

- ・みんなで遠足に行くこと。
- ・上野動物園に行くこと。
- ・自分の家にいるとき。赤と黄緑の車で遊ぶのが楽しい。
- ・プールに入ること。水が冷たくて楽しい。水が温かくて楽しい（別の園児）。
- ・友達の家遊びに行くこと。電車のおもちゃで遊んだ。山手線と常磐線。

○悲しいと感じるのはどんなとき？

- ・パンチされたとき。
- ・家から追い出されたとき。ベランダに追い出された。
- ・押されて転んだとき。
- ・叩かれて血が出たとき。
- ・蹴られたとき。
- ・ちくちく言葉を言われたとき。
- ・作ったものを壊されたとき。
- ・怒られたとき。うるさくして怒られた。
- ・話をきいてくれないとき。

○何があったら楽しいですか？

- ・ふわふわ言葉がたくさん。
- ・電車に乗ったら楽しい。
- ・モンスターズインクが楽しい。
- ・パパともっとゲームしたい。めちゃくちゃ好きなだけしたい。
- ・お姉ちゃんとゲームしたい。
- ・公園で鬼ごっこしたい。ドロケーとか。

- お兄ちゃんと公園に行きたい。ブランコとか滑り台。
- もっとプールに行きたい。元気プラザのプール。パパとママが忙しいからあまり行けない。
- かき氷をいっぱい食べたい。かき氷屋さんが閉店してしまった。小学生になったらたくさん食べる。
- キャンプに行きたい。マシュマロを焼く。
- お姉ちゃんとお兄ちゃんと公園でブランコにたくさん乗りたい。
- 園庭で鬼ごっことかくれんぼをたくさんしたら、みんながふわふわ言葉になる。
- 跳び箱を補助なしで飛べるようになりたい。

○終了のあいさつのあと（緊張して言えなかったけど言いたかった人）

- 自分の家にさくらんぼの木がたくさんあったらいい。

○聞き取りに参加した大人が気になったこと・気づいたこと

- 最初は各々が自由に発言していたが、手を挙げるようにするとだんだん手が上がりにくくなった。
- 一番最初の質問ではだんだん手が上がらなくなっていたが、次の質問で一斉に手が上がった。緊張していた可能性がある。
- 発言した子に対して別の園児が「それは〇〇なの？」と発言を広げていた。
- 時間を取ってアイスブレイクの遊びから始めると、最初からたくさん意見が出たかもしれない。
- グループの人数が多いと人の発言が終わるのを待てない園児が出てくるので、最大 10 人のグループが良い。

2 豊川保育園

実施日程：令和8年7月21日（火）

ヒアリング形式：

- ・8人の園児と担任の先生、ファシリテーターが円になって椅子に座る。
2グループで実施。

○ファシリテーター自己紹介

子ども委員2人による自己紹介

○ヒアリング時の約束について

手を挙げてから発言する

友人に話を聞くだけで良い、無理して話さなくて良い

○質問3つ聞きます

- ・楽しい時：太陽の絵、悲しい時：雲から雨が降っている絵を使う

① 楽しい時はどんな時？

② 悲しい時はどんな時？

③ 悲しい時から楽しい時にするにはどうしたら良いかな？

○まとめ

みんなの「こうなったらいいな」を聞きたい

みんなの意見を区長に届ける

—グループ A—

子どもから寄せられた意見：

○楽しい時はどんな時？

- ・温水プールに行くとき
- ・温泉に行くとき
- ・友達が順番を譲ってくれたとき
- ・バリカンをしてもらうとき

○悲しい時はどんな時？

- ・怒られたとき
- ・地獄に落ちたとき
- ・ドッジボールで負けたとき
- ・リレーで負けたとき
- ・感動したとき
- ・転んだとき
- ・1人になったとき（迷子）
- ・誰かが死んじゃったとき

- 笑われたとき
- 兄弟にパンチされたとき
- 救急車で運ばれたとき
- 入院したとき
- 五円玉を飲み込んだとき
- 転んだところを洗ったとき
- ボールが顔に当たったとき

○悲しい時から楽しい時にするにはどうしたら良いかな？

- ごめんねをしたとき
- 喜ばせてあげたとき
- 仲間に入れてあげたとき
- わたあめを食べたとき
- 食べたいものを買ってくれたとき
- かき氷と一緒に食べたとき
- 入院している時におもしろいもの（おもちゃ）を買ってくれたとき
- switch で一緒に遊ぶとき
- お見舞いに来てくれたとき
- 1人で遊んでいる人がいるときに一緒に遊ぶ
- 欲しいものを譲ってくれるとき
- 触りたい虫を触らせてくれるとき
- 虫を見つけられない人に虫をあげるとき
- 使いたいものを貸してくれたとき
- 良いことを教えてくれたとき
- 歯が向けて大人の歯が生えてきたとき
- 抜けた歯を枕の下に置いたとき
- 大きくなったとき
- 種を植えて実ができたとき

—グループ B—

○楽しい時はどんな時？

- 面白いことを言うとみんな笑ってくれる
- 岩井合宿に行ったこと
- 山に登っていて、ムカデを見つけて楽しかった
- 山をもぼっている途中で休憩している時

- 海で貝殻をいっぱい拾った
- 海でヒトデを拾った
- 新幹線を見た（こまち）
- トミカをもらってうれしかった
- 海の女神さまがお菓子とお手紙とネックレスをくれた

○悲しい時はどんな時？

- 怒っている時の絵はないの？
- ママやパパと離れたとき
- ドライヤーをかけられて泣いた

○悲しい時から楽しい時にするにはどうしたら良いかな？

- 早く寝る、寝れば悲しくなくなる
- 大丈夫？と声掛けする
- みんなで助けに行く

○保育園の先生方がヒアリングで感じたこと

- 園以外の方が、子どもに語りかける経験がないので、子どもには良い経験になったと思う。
- 園では何かトラブルが起きたら、園児の中のリーダーが駆けつけて活躍する。
大人からのトップダウンではなく、どうしてそうなったかを聞きとり解決する。
- どういう時に嬉しいのかなど、聞くとすぐには出なかったが、聞いてもらえる・大人から聞かれる経験は良かったのではないかな。
- 外部の方が園で話を聞いてくれたことが嬉しい。
- イメージ遊びで出た「海の女神」の話を子どもたちはしていた。合宿に向けてイメージ遊びをしていた。

○聞き取りに参加した子ども委員が気になったこと・気づいたこと

- 話しやすい雰囲気づくりが大切だと思った。挙手しても話す段階で声が小さくなってしまいう子がいた。
- 思ったことをパッと言えるのが、小さい子の特権だと思っている。

3 赤羽自主夜間中学 一歩ずつの会

実施日程：令和8年7月16日（木）

ヒアリング形式：

- ・外国籍6人。全員中学3年生。

子どもから寄せられた意見：

○権利条例は知っている？

- ・みんな知らないという。

○どんなときが楽しい？

- ・お互いに理解しあっている友達と仲良く話しているとき。
- ・日本語で友達と話しているとき。
- ・日本語を勉強しているとき。
- ・友達と遊んでいるとき。
- ・友達と勉強しているとき。

○嫌なこと、悲しいとき、つらいことは？

- ・いじめ（外国人だから国に帰れと言われる）
- ・体育でグループを組むとき、一人だけあぶれてしまう。
- ・部活でうれしいことがあったとき、ハイタッチしようとしたら「触らないで」と言われた。部活に行けなくなった。

○もっとこうなってほしいと思うことは？

- ・日本語の勉強をもっとしたい。
- ・日本語の習得度に合わせて勉強させてほしい。
- ・日本語学級が増えてほしい。受講者が多くて受けられない。
- ・日本人と外国人の違いをあえて言わないでほしい。
- ・他文化理解の機会がない。
- ・自分たちの文化を分かってほしいし、日本の文化も教えてほしい。
- ・学校に日本語のヘルパーさんがもっと来てほしい。
- ・オンラインの日本語学級をやってほしい。
- ・悩みを話せる人が欲しい。悩みを話すのは友達だけ。
- ・給食がおいしくなってほしい。
- ・土日遊ぶなくてもいいから日本語を学びたい。日曜の北とびあの日本語学級は人数がいっぱいで通えなかった。

○居場所はある？

- 一歩ずつの会が居場所。高校生になったら通えなくなるのがさみしい。
一歩ずつの会のことは北とびあのポスターで知った。

○将来の夢はある？

- 客室乗務員になりたい。
- 看護師になりたい。

○聞き取りに参加した子ども委員が気になったこと・気づいたこと

- 母国語では質問に対して、たくさん言いたいことを言えていた。でも日本語がまだうまくないからそれが障壁になっていて、うまく伝えられないようだった。

4 NPO 法人 スマイリーサン

実施日程：令和8年7月27日（月）

ヒアリング形式：

高橋優里さん、母の高橋育恵さんに滝野川分庁舎にお越しいただきヒアリング

育恵さんは、重度の心身障がい児・者親子の会 NPO 法人スマイリーサン 代表理事

優里さんは、予防接種が原因で急性脳症となった。

○意思表示

- ・まばたきでイエス
- ・声、目の動き、口の動き

○聞き取りに参加した委員が気になったこと・気づいたこと

・これまでは、初めから出来ないと思ってしまっていた。自分でなるべくやってもらおうと意識する視点がなかった。

- ・支援者が支援しやすいようにやってしまっていたのかもしれない。
- ・どうやって本人の意思をキャッチするのが大切ではないか。
- ・障害の有無ではなく、思い込みや決めつけをしまっている。
- ・希望する支援につながらないのは仕方ないと思うのか、もっと工夫できないか。
- ・最低限のことをさせてあげればと思うのではなく、もっと楽しいものがあるんだよということを提示してあげたい。
- ・周りの人の理解、知ること、関わる必要がある。
- ・教育の場でも教員が理解を深めること、知る機会を持つことが、共生につながる。

5 クラブ保育園

実施日程：令和8年6月16日（火）

- ・ 保育園が、子どもたちの活動について、子どもたち自身の意見を取り入れ運営を行うために行っている「子ども会議」の様子を視察。
- ・ 今回の対象は5歳児クラスだが、当保育園では3歳児クラスに進級したときから継続的に取組を行っているとのこと。
- ・ 5歳児クラスでは、3つの班に分かれていて、今回は2つの班で、「子ども会議」を実施。（他の班は、保育室内で自由遊び）
- ・ また、当取り組みは小さな子どもたちであっても意見表明権・自己決定権を保証し、尊重するといった子どもの権利条約の趣旨を意識したものであるとのこと。

A 班：児童数6名

話し合いのテーマ：行事で歌う歌を何にするか？

話し合いの様子

- ・ 担当の先生が進行をサポートする場面がありつつも、子どもたち同士が自身の意見を主張するよりも「〇〇君はどう思うの？ その理由は？」といった他者の意見を引き出す言葉かけを率先して行っているようすが印象的であった。
- ・ 子どもたち自身が「とても簡単な歌だから」といった理由をあげて発言した際に、他の子どもは「〇〇君は『とても簡単な歌だから』って言うてるけどみんなはどう思う？」といった形で、子どもたちが発した意見を全体で受け止め確認したのち、さらにその意見をベースに議論を展開しようとする様子も印象的であった。
- ・ すぐに多数決などとせず全員が納得できるよう意見交換を重ねていっている様子も印象的であった。

B 班：児童数6名

話し合いのテーマ：グループのリーダーを誰にするか？

話し合いの様子

- ・ A 班に比べれば担当の先生が進行を司っている印象ではあったが、子どもたちからは「自分がリーダーやりたい気持ちもあるが、全体を考えると〇〇ちゃんにリーダーをやってもらいたい」とか「自分以外であれば、〇〇ちゃんにリーダーをやってもらいたいと思っているが、それよりも自分がやってグループの役に立ちたい」等といった、自分自身だけではなく他者や全体を思い遣った発言が展開された。
- ・ こちらの班でも、その人がリーダーに相應しいと思う「理由」を重視した意見交換を行っていた。また、自分以外で誰がリーダーに相應しいかといった発言では、他者の欠点などには言及せず基本「〇〇ちゃんは、困っているときに助けてくれ

た」等、その子の長所やよい行いを評価する発言に終始していた。

- こちらの班でも、すぐに多数決などとせず全員が納得できるよう意見交換を重ねて
いっている様子も印象的であった。

6 滝野川西保育園

実施日程：令和8年7月3日（金）

- 子どもの意見を聴くための場。名称は「子ども会議」。
- 子どもたちと先生2人が円になって座る。
- 今回は、園で催すお店屋さんで何をやりたいかについて、子どもたちの意見を聴くために実施した。

○会議中の様子

- 担任の先生が「前回のお店屋さんで何が楽しかった？」と問いかけ。手上げを促して指名するが、手を上げなくても自由に発言している。
- その後、「何のお店があったら楽しい？」と問いかけ、子どもたちのやりたいことを引き出す。
- その後、「△△組さんは何のお店があったら楽しいかな？」と問いかけることで、子どもたちが自分以外の視点でも考えるよう促す。
- 子どもたちが自由に発言したり雑談したりしているが、発言したいけどできない子どもがいたら、先生が「〇〇くんが話したいことがあるみたいだよ」「よく耳を澄ませて聴いてみて」と傾聴を促す。自由に話している子どもに対して「静かにして」「〇〇くんの話を聴いて」等の命令形の指導を行わない。発言に対して、別の子どもの否定的なことを言った場合は「そんなこと言わないよ」「こういうのが好きな子もいるんだよ」と指導する。
- 子どもたちが自由に発言や雑談をする中で言い合いになりそうになった時は、「どうしたの？」「何かあったら教えてね」と声をかける。
- 椅子から降りてしまう子どもや席を少しだけ離れてしまう子どももいたが、無理やり座らせることはしない。

○聞き取りに参加した子ども委員が気になったこと・気づいたこと

- 「何をやりたいか」を引き出す前段階として、「楽しかった思い出」を引き出している。
- 子どもたちが思ったことを自由に発言できる雰囲気、場を作っている。

○ヒアリング後、保育園の先生方からの意見等

- 当園では約3年前から子ども会議を実施している。運営する他の園では、子ども会議とは異なる様々な形で子どもの意見を聴くための取り組みを実施している。
- 各先生方や子どもたちの性格によって、子ども会議の様子も変わる。先生によっては誘導しようとしてしまうことがあるが、実施を開始したばかりなので、先生方も学んでいる最中。

- 実施の目的は、「やさしい保育」に起因して、子どもの権利を擁護することにある。子どもの発達に沿って子どものやりたいこと（例：食べたいときに食べる、興味を持った遊びをやる）をできるようにしている。
- 子どもたち同士で意見の対立が起きた時は、どのように対立を解消していくかについても子どもたちが決めるよう促す。
（例）お祭りの神輿の模様をどうするかで意見が割れた。キャラクターにしたいという意見が出たが、先生が「キャラクターは知らない人がいるよね。どうしたらいいかな？」と問いかけ、子どもたち同士で意見を出し合った結果、キャラクターが良いと言っていた子が「知らない人がいるならキャラクターじゃなくていい」と意見を変えた。最終的にはキャラクターではない模様になった。

7 自由登校を見守る会 カスミソウ

実施日程：令和8年7月

ヒアリング形式：アンケート実施

○アンケート回答者

- ・小中学生、高校生延べ 15 人（うち 14 人が北区在住）

○アンケート内容

（1）何をしているときに「楽しいな」「幸せだな」と感じますか？

- ・誰かと一緒にいる時、ゲーム。
- ・友だちや家族と遊んだりゲームをしている時。
- ・ペットに話しかけたり、お世話しているときと、動物の動画を見てるとき。
- ・絵を描く、ナナオの動画を見る。
- ・工作。
- ・ピアノを弾いているとき。何かを作れた時や、何かを達成出来た時。
- ・TV ゲーム、TV 見てるとき、本読んでるとき。
- ・絵を描く、アニメみる、本を読む、ご飯食べる、ネバネバの鼻水がスッパリ出たとき。
- ・YouTube 動画。
- ・自分の部屋で 1 人で何も考えずに YouTube を見ている時。
- ・好きな事をしている時、美味しいものを食べた時、友達といる時。
- ・漫画読んでるとき。
- ・筋肉トレーニング、ご飯食べてる時、というかいつも。

（2）「嫌だな」「悲しいな」「つらいな」と思うことはありますか？

- ・ある 5 人（33.3%）
- ・少しある 4 人（26.7%）
- ・ない 4 人（26.7%）
- ・わからない 2 人（13.3%）

（3）で「ある」「少しある」と答えた方にお聞きします。

- ・1 人の時間が長い。
- ・学校に行く時。
- ・両親が私の高校など、将来のことを話し合っているときと、学校のことを考えているとき。
- ・絵を描く 周りとの差を感じる。
- ・自分も苦手な相手ではありますが、ゲームでブロックされたことが少しだけいい気持ち

にはならなかった。

- 気持ち悪いとき、頭痛いとき、眠いけどお腹空いてるとき、角に足の小指ぶつけたとき、お釣りが一円ばかりだったとき、キュウリが苦かったとき、うんこが下痢だったとき、怒られたとき。
- 学校の苦手な授業をしているとき。日曜日の夜。お腹が空いたとき。
- 自分の悩みを誰にも相談できず、たとえ相談しても分かってもらえない時。

(4) 学校に行っていない、行きにくい子どもたちが、もっと過ごしやすくなるためには何があったらいいと思いますか？

- 午前中からドリルなどをやれたり、遊んだりできる家以外の場所がおうちの近くにあったらいいと思う。気軽に自由に出入りできる場所。そこには迎えてくれる優しい人がいてほしい。そこで、勉強した時は、学校で勉強したのと同じようにみてほしい。午前中から勉強を教えてくれる場所や人がほしい。
- リモート授業。学校に、一つ教室以外で勉強を教えてもらえたり、『みんな』で話したりできる場所。
- インターネットなどにあるコミュニティ。
- 勉強や知識をつけて賢くなれるようになる場所。
- 違う部屋 話しやすい人。
- Yogibo や抱きしめられるクッション。
- 学校など要らぬ！！
- 良い先生（優しい）がいる教室。
- 家にいる子どもが一人でも気軽に通える場所にある（公民館など）、受付以外の大人が常駐せず、一人で好きなことをしながら自由に過ごせる、出入りも自由な居場所。
- 子ども同士で交流ができる場所。
- 世の中の不登校のマイナスイメージの払拭。
 - 不登校の子を支援するコミュニティをもっと知ってもらう事。
- 僕は将棋が好きなので、将棋ができる場所があればいいと思う。好きなことができる場所が家以外にあればいい。
- 駄目なこと、危険なことを叱ってくれる大人がいる所。理不尽に怒るは無しで。肯定し過ぎは駄目で、適切な注意をしてくれる大人が必要。

(5) 子どもの権利という言葉聞いたことはありますか？聞いたことがある場合、内容は知っていますか？

- 聞いたことがあり、内容を知っている 2人（13.3%）
- 聞いたことはあるが、内容は知らない 9人（60%）
- 聞いたこともないし、内容も知らない 4人 26.7%

(6) 安心できる場所や時間がありますか？

- ある 14 人 (93.3%)
- ない 0 人 (0%)
- わからない 1 人 (6.7%)

(7) (6) で「ある」と答えた方にお聞きします。それはどんな時間、どんな場所ですか？

- 家にいる時。
- 自宅で兄弟と過ごしている時。
- 絵を描いている時間、好きな動画を見ている時間、自分の部屋。
- 視線を感じない場所 部屋の角。
- みんな寝静まった深夜の部屋。
- 仲がいい友達といること。
- 家でお父さんがいない時間。
- 家の布団の中、昼ご飯のとき。
- 家の自分の部屋。
- 家でゲームをしているとき。
- おばあちゃん家。
- それしかないよ（安心できる場所しかないの意だと思われる）。

(8) 困っていることや悩みを相談できる人はいますか？

- いる 11 人 (73.3%)
- いない 1 人 (6.7%)
- わからない 2 人 (13.3%)
- そもそも悩みがない 1 人 (6.7%)

(9) (8) で「いる」と答えた方にお聞きします。それはどんな人ですか？

- お母さん、兄弟。
- スクールカウンセラーさん、心療内科のカウンセラーさん。
- 友達ですあまり家族には言うことは少ないです。
- おばあちゃん。
- 家族。
- 祖父。

(10) 大人（親や先生、それ以外の人）に自分の意見をきいてもらったことはありますか？

- ある 9 人 (60%)
- 少しある 4 人 (26.7%)
- ない 1 人 (6.7%)
- わからない 1 人 (6.7%)

(11) 大人（親や先生、それ以外の人）に自分の意見をきいてもらえなかったと感じたことはありますか？

- ある 3 人 (20%)
- 少しある 4 人 (26.7%)
- ない 6 人 (40%)
- わからない 2 人 (13.3%)

(12) 話を聞いてもらうとき、大切にしてほしいことは何ですか？

（例：否定しないでほしい、ゆっくり話したい、話せなくて困ったら助けてほしい、など）

- 静かにゆっくり笑って聞いてほしい。
- 否定しないで自分の気持ちを聞いてほしい。
- 上手に話せなくて喋れなくなっても待っていてほしい。 真剣に聞いてほしい。
- 失望しない。
- 話を聞く前に一蹴される。
- 同じだよ、たしかにと言ってほしい。
- 意見を言ったりした後に(へー)だけで返されるのはつまらない感じに思ってそうで嫌です。
- 猫なで声で話しかけられると気持ち悪い、話の内容が分からなくてもとりあえずきいてほしい。
- 話をしっかりと聞いてほしい、アドバイスや意見ではなく相談をして欲しい。
- ゆっくり話したい。
- 聞き返す事多いけど多めに見てほしい。
- 目を見てハキハキしゃべって欲しいかな。